

行動計画フォローアップ会合の概要について

1. 「行動計画」※を着実に実行・発展させていくため、昨年7月から本年5月まで全国31カ所でフォローアップ会合を開催。全国の中小企業・小規模事業者、支援機関等から、行動計画を踏まえた取組や政府への要望について、「生の声」を伺ってきた。（別紙：フォローアップ会合の開催状況）

※ “ちいさな企業” 成長本部行動計画（平成25年6月4日）の柱
「行動1. 地域に眠るリソースを最大限に活用・結集・ブランド化する」
「行動2. 中小企業の新陳代謝を活発にする」
「行動3. 下請構造から脱却し、自ら積極的に成長分野に参入する」
「行動4. 海外に売って出る」
「施策の効果的な実行に向けて」

2. 全国各地で、
「技術やアイデアにより、国内外の新たな需要を開拓する」、
「女性や若者など新たな担い手を取り込み、新しい事業を創出する」、
「規模は小さくても、地域に根ざしながら、持続的に事業を行う」
など、地域の中小企業・小規模事業者の活力の維持・向上に向けた果敢な取組を伺うことができた。

3. また、各地で、人口減少や高齢化、競争の激化、地域経済の低迷といった構造的な変化に直面する中で、中小企業・小規模事業者の抱える課題や施策提言が提起された。

4. 政府としては、そうした声も踏まえ、

- ①小規模企業振興基本法案を策定し、小規模企業の振興に関し講ずる施策の基本方針を定める。
- ②同法に基づき、小規模企業施策の体系を示す基本計画（5年）を策定する予定。
- ③平成25年度及び26年度施策として、提起された課題や提言を踏まえた様々な施策を展開。

5. さらに、今後、次の2つの方向性をもって、特に施策を拡充。

- (1) 「地域」のポテンシャルを更に活かし、新たな需要を掘り起こす取組みへの支援強化（行動1・3・4関連）
- (2) 創業の新たな担い手の創出と次世代へのバトンタッチの円滑化等を通じた新陳代謝の更なる促進（行動2関連）

(参考) フォローアップ会合の開催状況

1.	沖縄県那覇市	平成25年	7月16日
2.	宮城県白石市		8月 1日
3.	長野県長野市		8月 9日
4.	福島県いわき市		8月26日
5.	高知県高知市		9月 6日
6.	和歌山県和歌山市		9月 9日
7.	富山県高岡市		9月18日
8.	大分県大分市		9月26日
9.	北海道旭川市		10月 4日
10.	愛知県豊橋市		10月 8日
11.	鳥取県鳥取市		10月18日
12.	愛媛県今治市		10月23日
13.	北海道室蘭市		11月 5日
14.	岩手県遠野市		11月13日
15.	鹿児島県鹿児島市		11月21日
16.	滋賀県大津市		11月22日
17.	京都府京丹後市		11月28日
	本部員会合（進捗状況報告）		12月13日

18.	山梨県甲府市	平成26年	2月10日
19.	奈良県大和高田市		2月17日
20.	青森県八戸市		2月24日
21.	福井県越前市		3月 3日
22.	三重県四日市市		3月10日
23.	岡山県岡山市		3月15日
24.	埼玉県川越市		3月17日
25.	島根県松江市		3月24日
26.	新潟県新潟市		4月14日
27.	佐賀県佐賀市		4月21日
28.	石川県小松市		5月 1日
29.	長崎県長崎市		5月12日
30.	茨城県日立市		5月19日
31.	秋田県由利本荘市		5月26日
	本部員会合（とりまとめ）		6月11日